

級新聞にまとめています。次の【記事】は、学級を読み、あとの問いに答えましょう。

【記事】

ア

「タ食作りがはじまりました。メニューは、カレーライスです。この人にも、自分たちの力でカレーを作ってもらって、こめて、ごちそうすることにしたい。細かく切った牛乳パックに火をつけないままに燃えうつらないので、お母さん方から、おどろきの声が出てきました。家庭科の時間に練習しよかったです。親子でいい言いながら、スूपカレーのようになつたが、味は人気がありました。ほかに、味は人がきて、行列ができるほどでした。あるお母さんは「自分たちで成長を感じられて、とてもうれしくなりました。」と話していました。つけ足すように「家でも、時々やってほしいな。」とも言ったので、大きな笑いが起こりました。子どもで食べる夕食の時間は過ぎていき、親子で笑顔をみせました。」

【意見A】

アに入るこの記事の見出しは、「笑顔の夕食作り」がいいと考えます。

新聞の見出しは、ぱっと見たときに、記事の内容の大体が分からなくてはいけません。

この記事の内容は、夕食作りがうまくいった、ということだと思えます。そこで、うまくいった、ということを笑顔と言い換えて、記事の見出しにまとめてみました。

【意見B】

アに入るこの記事の見出しは、「家でも時々」
 がいいと思います。

新聞の見出しは、読む人の興味や関心をひと目で引きつけるようなものであるべきです。「家でも時々」何をするのか、ということとで、読み手を引きつけることができるだろうと考えました。

また、記事の山場から見出しを作ったので、読んだ後に、なるほど、と思ってもらえるはずです。

一 大谷さんは、【意見A】、【意見B】のそれぞれに、説得力を感じました。【意見A】、【意見B】から、見出しを書くための工夫を見つけ、に書きましよう。

【意見A】

【意見B】

二 【意見A】、【意見B】を受けて、あなたならどのように意見を伝えますか。次の【条件】に合わせて書きましょう。

【条件】

○【意見A】、【意見B】とは異なる見出しをつけること。

○【意見A】、【意見B】 両方の友だちに伝わるように理由を説明すること。

○ 六十字以上八十字以内でまとめること。

[illegible][illegible]